

Kyushu University Hospital

【九州大学病院 理念】

患者さんに満足され、医療人も満足し、
医療の発展に貢献する病院を目指します。

【九州大学病院 基本方針】

- 1 高度医療の提供と研究開発の推進
- 2 より高い医療安全の追求
- 3 地域医療への貢献と医療連携の強化
- 4 情報技術・国際化による未来志向型医療の推進
- 5 全人的医療を実践する医療人の育成



病院長 中島 康晴
Director, Yasuharu Nakashima

病院長あいさつ

九州大学病院は、1,362床(本院1,242床、別府病院120床)を有する国内有数の大学病院として、高度医療を担う拠点であると同時に、地域医療の最後の砦として重要な役割を果たしてきました。

私は2018年より副病院長として病院運営に携わり、コロナ禍をはじめとする数々の困難に直面してきましたが、そのたびに職員一人ひとりの力と強いチームワークによって乗り越えてまいりました。この経験こそが、本院の底力と、未来への大きな可能性を示していると確信しています。

今後は、「高度医療の推進と医療安全の徹底」、「盤石な財政基盤の確立」、「地域医療の中核としての使命の遂行」、「未来を切り拓く医療人の育成」という4つの柱を軸に、新しい時代の九州大学病院を創っていきたいと考えています。

とりわけ「安全はすべてに優先する」という意識を共有し、患者さんが安心して最良の医療を受けられる体制を一層強化してまいります。同時に、全職員が誇りを持ち、互いに支え合いながら成長できる環境づくりにも取り組みます。

本院は長い歴史の中で多くの方々の努力と志に支えられ発展してきました。そのバトンを受け継ぐ者として、「患者さんと医療人の双方が満足し、医療の発展に貢献する」という原点を大切にします。

そして、地域とともに歩みながら、未来の医療を創造する病院へ。みんなで創る、新しい時代の九州大学病院へ。その実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

今後も当院への変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。